

補助事業番号： 21 - 118

補助事業名： 平成 21 年度 貿易・投資円滑化等経済交流促進補助事業

補助事業者名： 財団法人 貿易研修センター

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

地域の情勢について最新情報の収集・分析を行うとともに、我が国通商政策の実施における課題抽出を行うため、研究会、講演会やシンポジウムを実施する。

諸外国のオピニオンリーダー、若手有望指導者、要人、または教育者を招聘し、意見交換等を通じて諸外国との円滑な経済関係の維持・発展に努める。

日本の経済・産業分野の専門家及びビジネスリーダーを海外に派遣し、企業視察、ビジネス交流会等を実施し、現地情報、市場ニーズを調査するとともに、日本の貿易・投資環境について広報する。

さらに、在京外交官を対象に、我が国の地域経済・産業への理解を深めてもらい、帰国後の貿易・投資誘致活動促進を目的として、地方視察（インダストリアルツアー）を実施する。

プログラム終了後、我が国の最新情報を提供し、上記事業の参加者・関係者をもとにしたネットワークを構築・運営し、対外諸国との相互交流の維持・発展を図る。

以上の事業展開により、諸外国との良好な経済関係の発展を図り、貿易・投資の円滑化を推進し、もって我が国機械工業の振興に貢献する。

(2) 実施内容

① 研究会・講演会

ア. IIST アジア月例講演会

<http://www.iist.or.jp/j/contents/asia/middle/lec-monthly2009.html>

平成 21 年度のアジア月例講演会では、月例講演会を 7 回、地方で開催する特別講演会を 3 回実施。ベトナムやカンボジアの経済動向、国際金融危機と中国経済、日系企業に対するインド、中国への進出の取組方法とその課題、等について、国内外の専門家が講演した。

イ. IIST アジア研究会

<http://www.iist.or.jp/j/contents/asia/middle/lec-asia2009.html>

平成 21 年度のアジア研究会では、非公開の研究会を 4 回し、年間のテーマである「メコン経済圏におけるビジネス展開の可能性」について、国内の専門家によって研究発表が行われた。また、一般参加者を集めた公開シンポジウムでは、研究会での議論の成果が報告された。

ウ. IIST 中央ユーラシア調査会

<http://www.iist.or.jp/j/contents/asia/middle/lec-eurasia-2009.html>

平成 21 年度の中央ユーラシア調査会では、7 回非公開の研究会を実施し、「我が国の中央アジア・コーカサス外交」、「中国のユーラシア外交と内陸発展政策」、「タジキスタン社会・経済の近況」、「日本とキルギス共和国の経済関係強化に向けて」、等のテーマについて、国内の専門家によって研究発表が行われた。

エ. IIST 国際情勢研究会

<http://www.iist.or.jp/j/contents/ppr/issg2009.html>

平成 21 年度の国際情勢研究会では、非公開の研究会を 5 回し、「国際金融危機と米中経済関係」、「核実験をめぐる朝鮮半島情勢」、等のテーマについて、国内の専門家によって研究発表が行われた。また、一般参加者を集めた公開シンポジウムでは、米民主党政権等のテーマについて講演が行われた。

② 招聘事業

ア. オピニオンリーダー招聘－第 38 回「リーダーシッププログラム」

<http://www.iist.or.jp/j/contents/ied/opinion.html>

平成 21 年 9 月に開催した同プログラムでは、11 カ国(ブラジル、チリ、中国、フランス、ドイツ、ハンガリー、インド、インドネシア、ポルトガル、シンガポール、スペイン)から計 11 名のオピニオンリーダーを招聘し、「環境・新エネルギー」をテーマに、我が国の環境・エネルギー政策等に関する講義や、東京、関西の代表的環境・エネルギー関連企業訪問を実施した。

イ. アジア若手有望指導者招聘－第 3 回 CLMV 若手リーダー招聘

<http://www.iist.or.jp/j/contents/asia/middle/young-leader.html>

平成 21 年 7 月に開催した同プログラムでは、CLMV(カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム)から各 3 名、計 12 名の若手指導者を招聘し、「中小企業の育成と振興」をテーマに、我が国の中小企業育成・振興政策に関する講義や、東京、関西の中小企業訪問を実施した。

ウ. 要人招聘

<http://www.iist.or.jp/j/contents/ied/invitation.html>

平成 21 年度要人招聘事業では、2 カ国(フィリピン、カンボジア)から計 2 名の大学院教授、首相特別経済顧問を個別に招聘。前者を対象に、経営者育成プログラム開発のためのワークショップを開催。また後者を対象に、カンボジアと我が国の経済交流発展を目的として、企業関係者等との意見交換を実施した。

③ ミッション派遣事業

ア. 国際交流ミッション派遣

<http://www.iist.or.jp/j/contents/ied/un-j.html>

平成 21 年 5 月、日本と欧州諸国の近代化産業遺産分野の専門家を集めて、フランス・パリにおいて、地域における近代化産業遺産の活用方法について事例発表・意見交換を実施する日仏ワークショップに、日本人専門家 4 名を派遣した。

イ. アジア市場開発調査派遣

<http://www.iist.or.jp/j/contents/asia/middle/business.html>

アジアビジネスにおいて新たに発展の可能性のある CLMV 諸国の市場や産業分野について、我が国との貿易・投資関係への影響、新ビジネスの可能性などをさぐるため、ベトナム・ミャンマーに 1 名、カンボジア・ラオスに 2 名、それぞれ日本人専門家を派遣した。

④インダストリアルツアー

ア. 投資交流

<http://www.iist.or.jp/j/contents/ied/industrialtour.html>

平成 21 年 6 月に、石川県・富山県の産業・経済および投資環境への理解を深めるため、在日大使館員を対象に、両県を訪問し、現地の企業訪問・産業見学、地元経済界との意見交換、文化施設見学等を行う「石川・富山インダストリアルツアー」を実施した。

イ. テーマ別スタディ

<http://www.iist.or.jp/j/contents/asia/middle/industrial.html>

平成 21 年 11 月に、日本に駐在するアジア外交官を対象に、伝統技術を取り入れたものづくりの現場や、世界のトップシェアを誇る医療機器工場を紹介するため、山形県と福島県を訪問し、「山形県・福島県の産業事情視察」を実施した。

④情報提供事業

<http://www.iist.or.jp/wf/index.html>

海外の我が国政治経済状況や通商政策、機械工業に対する認識の更新、正しい理解とその深化に貢献するため、事業参加者、関係者をもとにした「IIST ワールドフォーラム」と称するネットワークの登録者約 2,100 名に対し、毎月 1 回、我が国の経済産業政策等に関連する諸情報を「IIST メールマガジン」の名称で提供した。

2. 予想される事業実施効果

本事業では、研究会・講演会を通じて、委員の提言が政策立案に反映されることにより、我が国の円滑な経済活動の進化と機械工業の発展への一助となる。また、海外のオピニオンリーダーや若手有望指導者を招聘し、我が国の政治、経済、社会、文化の最新情報を学習するほか、特定の分野に知見のある要人を招聘し、当該分野における日本の取り組みを紹介し、帰国後、日本理解者として活躍してもらうことにより、これら諸国と日本との円滑な経済関係の維持・発展に寄与する。更に、我が国の諸事情に関し深い知見を有した学者、専門家、ビジネスリー

ダー等を海外へ直接派遣し、現下の日本経済・産業の状況を、迅速かつ的確に海外の多くの人に直接発信することにより、草の根的な対日理解の促進を図るとともに、企業関係者との面談を通じて、新たなニーズの発掘を図る。インダストリアルツアーでは、参加者が帰国後、訪問した地域への投資誘致サポートが行われることが期待されており、我が国の地域経済理解促進ひいては地域経済活性化を目指す。また、本事業の過去の参加者・関係者に対するフォローアップとして、現下の我が国の政治・経済・通商政策に関する情報を海外へ提供することにより、知日派、親日派の継続的育成に役立つものと期待される。以上の展開を通じて貿易・投資の円滑化が推進され、もって機械工業の振興に寄与する。

3. 本事業により作成した印刷物等

- ①平成 21 年度 IIST アジア月例講演会 報告書
- ②IIST アジア研究会 公開シンポジウム 「メコン経済圏におけるビジネス展開の可能性」
- ③平成 21 年度 IIST アジア研究会 メコン経済圏におけるビジネス展開の可能性 報告集
- ④平成 21 年度 IIST・中央ユーラシア調査会 ～中央ユーラシアへの多角的アプローチ～ 報告集
- ⑤平成 21 年度 IIST 国際情勢研究会 報告集
- ⑥第 38 回「リーダーシッププログラム」(参加者経歴表 (日))
- ⑦The 38th LEADERSHIP PROGRAM (参加者経歴表 (英))
- ⑧第 38 回「リーダーシッププログラム」 実施報告書
- ⑨平成 21 年度アジア若手有望指導者招聘事業 「第 3 回 CLMV 若手有望指導者招聘」事業報告書
- ⑩平成 21 年度要人招聘事業 報告書
- ⑪平成 21 年度貿易・投資円滑化等経済交流促進補助事業「近代化産業遺産 日仏ワークショップ ミッション派遣」 実施報告書
- ⑫平成 21 年度アジア新市場開発調査派遣事業「ベトナム・ミャンマー現地調査」 報告書
- ⑬平成 21 年度アジア新市場開発調査派遣「メコン圏企業誘致調査 ～カンボジア・ラオス～」 報告書
- ⑭IIST INDUSTRIAL TOUR IN ISHIKAWA AND TOYAMA
- ⑮IIST-AISA INDUSTRIAL TOUR IN YAMAGATA AND FUKUSHIMA
- ⑯平成 21 年度 IIST ワールドフォーラム・メールマガジン報告書

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 財団法人貿易研修センター（ボウエキケンシユウセンター）
住所： 105-0001
東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館2階
代表者： 理事長 塚本 弘（ツカモト ヒロシ）

担当部署： 企画調査広報部（キカクチョウサコウホウブ）

担当者名： 豊嶋 玲子（トヨシマ レイコ）

電話番号： 03-3503-6621

FAX 番号： 03-3501-0550

E-mail： toyoshima@iist.or.jp

U R L： <http://www.iist.or.jp>